



農作業の合間の楽しいひととき

楽しそつにナシの花見をしているのは市内のナシ栽培農家の皆さんです。毎年各家の圃場を回りながら行っているもので、この日はかりは農作業もお休み。きれいな花々も、秋にはおいしいナシの実となつて、今度はわたしたちを楽しませてくれそつです。(4月22日、十余三で)



真っ白な梨の花

サクラの次はナシの花で

第1回東日本ジュニア・障害者乗馬大会 乗馬療法の普及を目指し 競技会を開催

馬場馬術を行う選手とボランティア



5月6日～8日の3日間にわたる日程で第1回東日本ジュニア・障害者乗馬大会が本市と栄町を会場に開催されました。障害者の機能回復に効果があるという乗馬療法(ホースセラピー)の普及を目指す、日本障害者乗馬協会千葉支部などが開催したもので県内外からの参加者に加え延べ150人の地域ボランティアも運営に協力。選手たちは各競技に見事な手綱さばきを見せていました。(6日、荒海会場で)

災害時における応急生活物資の供給に関する協定締結

食料品や生活用品を 生協が市に優先供給

各地で災害の続く中、市と生活協同組合ちばコープは4月26日、「災害時における応急生活物資の供給に関する協定」に調印しました。この協定は、地震や風水害などの大規模災害が発生した場合、市が生協に食料品や生活用品の供給を要請すれば、生協が市に対し優先的に商品の供給や運搬をするというもの。安全・安心のまちづくりが、また一歩前進しました。



協定書に署名調印をする小林市長と田井理事長(右)



「広報なりた」が 写真の部で全国二席に！

毎月2回(1日と15日)定期発行している「広報なりた」が、全国広報コンクール写真の部で二席に入賞しました。市民の皆さんのご協力に感謝します。

受賞作品となった昨年6月1日号の表紙写真

坂田ヶ池総合公園「龍之泉」 芝生広場に新たな 水辺が誕生

年々市民の人気が高まっている坂田ヶ池総合公園に、新たな水辺のエリアが誕生しました。つり橋の下の芝生広場に作られた「龍之泉」という小さな小川で、水深は5～10センチ程度。暑さが増すこれからのシーズン、子どもたちには絶好の遊び場となりそうです。



子どもたちでにぎわう「龍之泉」

三里塚小学校に新体育館 児童ら500人が 盛大に完成を祝う

さわやかな春風が吹き抜けた4月23日、三里塚小学校で児童・保護者・関係者ら約500人が出席し新体育館の完成式が行われました。これにより約30年の間、児童や地域の人たちとともに歴史を刻んだ旧体育館は取り壊されることに。広く明るくなった新体育館では、市消防音楽隊による楽しい演奏や子どもたちの歌も披露され落成を祝いました。

楽しい演奏を披露する市消防音楽隊



完成した新体育館

初の公式試合となった中央学院大学対千葉大学戦



ピッチャー小林市長、バッター加藤市議会議長、キャッチャー尾形市議会教育民生常任委員長による豪華始球式

北羽鳥多目的広場

オープンニングは 男子ソフトボールの公式試合で

4月から使用が開始された北羽鳥多目的広場で、5月3日～5日にかけて第51回全日本総合男子ソフトボール選手権大会千葉県予選会が行われました。完成後初の公式試合ということもあり、ゲーム前には関係者を集めて開場式を挙げる。8月の全国高等学校総合体育

大会や平成22年度の国民体育大会のソフトボール会場に予定されている同広場のオープンを祝いました。